■機能追加
・Sophos Connect（IPSec VPN）のアドレス範囲のリースで、 255個 以上の IP アドレスをサポートするようになった
・セントラル管理：Sophos Centralプラットフォームにて VCRの管理、アップグレード、レポート取得が可能

■エンハンスメント
[セキュリティ強化]
・いくつかのセキュリティとハードニングの強化 - 機密データの暗号化のためのSSMK（セキュア・ストレージ・マスター・キー）を含む
・CLI からの captcha 認証を有効/無効にするための詳細なオプション
・より強力なパスワードハッシュ-この重要な機能を最大限に活用するために、アップグレード時にパスワードを変更するように求められる
・パスワードの複雑さはすべてのパスワードに対して有効になる
・Webフィルタリング- Internet Watch Foundation（IWF）によって児童の性的虐待コンテンツが含まれていると識別されたWebサイトは、Webフィルタリングが有効になると自動的にブロックされる
・同期アプリケーション制御-新しいオプションにより、1か月以上経過した検出済みアプリが自動的にクリーンアップされる
・認証-UPN形式を使用してRADIUS用にユーザーを作成できるようになった

[VPN機能強化]
・SSL VPN接続容量が増加
・Sophos Connect VPN クライアントのグループサポート
・IPSecリモートアクセスの新しい詳細オプション（scadminの置き換え）
・ソフォスコネクトVPNクライアントのダウンロードがユーザーポータルから利用可能になった
・サイト間およびリモートアクセス接続でのSSLVPNのTLS1.2の実施

■不具合修正
[認証]
・パスワードに特殊文字を含むcsvファイルを使用したユーザーのインポートに失敗する
・access_serverのCPU使用率が高いため認証ができない
・VCR GUI上でLiveユーザーのIPアドレスの詳細を全体的に見ることができない
・SSL VPN（MAC BINDING)によって認証に失敗する。- ログには原因の情報は一切入っていない
・VTASとChrome SSOを使用するcoredumpでアクセスサーバーが再起動する
・クライアント証明書が「なし」の場合、XMLAPI経由でLDAPサーバーをインポートできない
・iOS 13以上のダウンロード証明書のサポート
・ゾーンページでサービス「Chromebook SSO」が抜けている
・Sophos AV と Avira AV のパターン更新が失敗する
・VTASとChromeSSOのコアダンプを伴いアクセスサーバーが再起動する
・SophosConnect接続が仮想IPプールを使い果たす
・UPN形式でRADIUSのユーザーを作成する
・SSL VPN（MAC BINDING）が原因で認証に失敗する-ログには原因に関する情報が含まれていない

[ブリッジ]
・ブリッジ作成時にWifiゾーンが表示されない

[Eメール]
・awarrensmtp のヒープオーバーフローによる潜在的な RCE （CVE-2020-11503）
・ポート8094のspxdでのブラインド事前認証SQLi
・smarthostでFQDNホストを追加/編集した後、ページを更新するまでリストに表示されない
・awarrensmtp のヒープオーバーフローによる潜在的な RCE（CVE-2020-11503）
・メールバナーが受信メールに追加される
・ブロックされた送信者が、メール送信が出来てしまう
・SSLキャッシュエラーのためにPOP / IMAP（warren）が接続をDROPする
・特定の受信メールがマルウェアのスキャンをされていないことがあった
・受信メールのPDF添付ファイルがVCRの電子メール保護によって削除される
・VCRがポート25で自分自身への無限の接続を作成する

[ファイアウォール]
・アプライアンスが断続的にカーネルダンプで自動的に再起動されている
・「Any-Anyでドロップ」というファイアウォールルールが作成されている場合、ローカルACL例外ルールが機能しない
・パケットキャプチャページで転送用の表示フィルタが正しく動作しない
・logviewerのファイアウォールの"allow ログ"において、IPSポリシーIDとアプリフィルターIDが表示されない

・ファイアウォール構成からハートビートを削除した後、既存の接続を再開できない
・補助アプライアンスコンソールから外部IPにpingできない
・RBVPN が設定されている場合、ダイレクトプロキシトラフィックが動作しない
・ファイアウォールがランダムに再起動する
・ERROR(0x03): 設定の移行に失敗すると、デフォルトの設定をロードする
・ユーザーポータルのホットスポットバウチャー設定でタイムアウトが発生する
・conntrackループが原因でカーネルがクラッシュする
・サーバーアクセスアシスタンス（DNAT）ウィザードとホストではなくネットワークで構成されたWANインターフェイスを使用して作成した場合、ループバックルールがヒットしない
・ファイアウォールルールがGUIに表示されない、ページがロード時にスタックする
・WAF：API / XMLインポートを介して証明書を編集できない
・DNATが有効になっている場合、ファイアウォールルールの許可と削除のログビューアに異なる宛先IPが表示される
・ファイアウォール、SSL / TLS、およびWeb withDAYのポリシーテストがスケジュールルールと一致しない
・ビットマップホストセットネットリンクダンプでカーネルスタックが破損しています
・ユーザーがポリシーオーバーライドのアクセスコードを生成できない

[ファームウェアマネジメント]
・期限切れのCAをVCROSから削除する

[インターフェースマネジメント]
・ゲートウェイ名に特殊文字が使用されている場合、DHCP経由でVLANインタフェースIPが割り当てられない
・DNS名検索で不正なメッセージが表示される
・Alias over VLAN の設定でインポートが失敗する
・IPv6をAPIで設定するとき、無効なゲートウェイIPとネットワークIPが設定される
・Patch PPPd (CVE-2020-8597)

[IPSエンジン]
・DROPとして設定されている場合、IPSシグネチャがルールアソシエーション0として検出される
・編集されたIPSカスタムルールプロトコルが作成後に動作しない

[IPS-DAQ-NSE]
・[NEMSPR-98] NSEがオンであるが復号化されていない場合、ブラウザの「安全でない接続」メッセージ
・TLS検査により着信トラフィックに問題が発生する
・DPIが干渉すると、Symantecエンドポイントの更新URLが失敗する
・Veeamバックアップでアウトバウンドの問題を引き起こすSSL / TLS検査

[IPsec]
・Sophos Connect リースは、アドレス範囲内の IP アドレスを 255 個以上サポートしていない
・左サブネットと右サブネットが競合している場合、IPsec rekeying後のローカルXG IPへの接続が断続的に中断される・IKEv2 S2Sトンネルで SAを接続できないことがある
・IKE_SAキーの再生成中に、断続的に誤ったIKE_SAプロポーザルの組み合わせがXGによって送信される
・PPPoE 再接続後、IPsec トンネルが再起動しない
・IPsec S2S VPNトンネルが部分的に接続されたり、切断されたりする(Charonがdead状態になる)
・xfrm ipsecトンネルを削除する前に警告メッセージが追加される
・TLS エンジンエラーのためにドロップされた。STREAM_INTERFACE_ERROR
・IKE SA 5 回の再送時間のうち 5 回は再送しても再キーイングが行われない
・「SophosConnectClient」IPが「## ALL_IPSEC_RW」に追加される
・PPPoE 再接続後に IPsec トンネルが再起動しない
・CharonがDEADステータスを示す
・IPsecキーの再生成後のローカルVCRへの散発的な接続の中断
・IKE_SAキーの再生成中に、断続的に正しくないIKE_SAプロポーザルの組み合わせがVCRによって送信されています
・Strongswanがテーブル220にデフォルトルートを作成しない
・ISPが切断された後にレスポンダーがSPI値を受け入れない

[L2TP]
・L2TPリモートアクセス用にシンボリックリンクが作成されていない

[SSLVPN]
・IPv4、IPv6（SSLVPNリモートアクセス）で圧縮設定が適用されていない。基本的にovpnファイル内のcomp-lzo属性の設定が間違っている
・SSLVPN（サイト間）のパフォーマンス向上
・管理者がSSL VPN接続ユーザーのグループを変更すると、すべてのSSL VPNライブ接続ユーザーが切断される

・SSLVPN接続にTLS1.2を適用
・管理者が1人のSSLVPN接続ユーザーのグループを変更すると、すべてのSSL VPNLive接続ユーザーが切断される

[ロギングフレームワーク]
・PPPoE インターフェースのゲートウェイグラフで誤った値を受信する
・IPv4 および IPv6 のログビューアでローカル acl ルールが作成されない
・PPPoEインターフェースのゲートウェイアップイベントログがlogviewerに常に表示されない
・「コンテンツフィルタリング」のすべてをクリアしてもSSL/TLSフィルタオプションがクリアされない
・Garnerが頻繁にコアダンプを行う

[レポート]
・レポートのアプリケーションサマリーにレコードが表示されない
・キーワード検索エンジンのレポートが機能しない
・セキュリティ監査レポートの「重大度レベル別の攻撃数」セクションに情報がない
・VCRがスケジュールエグゼクティブレポートの複製コピーを送信する
・スケジュールされたレポートが送信されないことがある

[Web]
・.bat ファイルをブロックできない
・カスタム HTML テンプレートを使用してにユーザーがログインしたときに、ユーザー名がキャプティブ ポータルに表示されない
・ファイル型ブロックメッセージに、ファイル型ではなくmimetypeが含まれていることがある
・アプライアンスが応答しない : Awarrenhttp メモリ消費量が多い
・SAVIおよびAVIRAのパターン更新が失敗する
・URLグループ-先頭/末尾の空白でURL制御の追加に失敗する

[WebInSnort]
・DPIエンジンが原因でWebサイトの読み込みが断続的に遅くなる
・HTTPS接続が復号化されていない場合、レポートにはサイトへのヒットが表示されますが、送受信されたバイトは表示されない
・Snortのコアダンプ
・NSE：アプリ制御とWebポリシーでサポートされていないECタイプ
・パイプライン化されていないトラフィックを使用したDPIモードでのHTTPパイプライン化エラー

[ホットスポット]
・バウチャーエクスポートは、SSMKで暗号化されたPSKを表示する

[nSXLd]
・カスタムカテゴリに新しいドメインを追加できない
・NSXLDCoredumpによりデバイスがハングする

[スタティックルーティング]
・Geoip db の更新

[ポリシールーティング]
・SIPトラフィックがSDWANポリシールートで動作しないことがある

[同期アプリケーションコントロール]
・アプリのリストが増えると、SACページの読み込みの問題が発生する

[UIフレームワーク]
・ハイブリッドリクエストでのSQLi対策 - ORMフィールドとモードパラメータ (CVE-2020-12271)
・apacheアクセスログを有効にする
・Internet Explorer 11を使用してユーザーポータルまたはWeb管理コンソールにログインできない
・Web UIにファームウェアのアップロード失敗の理由が表示されていない
・特定のルールおよびポリシーページでのInternetExplorerUIの問題
・証明書名にスペースがある場合、WebAdmin コンソールとユーザーポータルにアクセスできない
・ユーザポータル経由のポストオーサコマンド注入(CVE-2020-17352)
・HSTSおよびCSPのHTTPセキュリティヘッダーがない

[クライアントアクセス]
・Clientless SMB ブックマーク - フォルダ内のファイルをアップロードできない、またはカンマで共有できない

[証明書]
・DERフォーマットでのCRLのアップロードのサポートを追加
・EC証明書がSSLx CA証明書のドロップダウンで "RSA "と表示される

[CSC]
・EpollWorker のコアダンプ

[ダイナミックルーティング (PIM)]
・LAGが従属エンティティである場合、PIM-SMインポートが失敗する

[インポート-エクスポート フレームワーク]
・ウェブ管理者設定でサードパーティ証明書を使用している場合のフルコンフィグレーションのインポートに失敗する

[Up2Dateクライアント]
・SSL VPNがOKBでダウンロードされる
・IPSサービスがDEAD状態になる
・VCRが修正プログラム/パターンのフェッチに失敗する：ファイル/conf/certificate/u2dclient.pemがない

[Core Utils]
・SSHv2 鍵交換アルゴリズムが脆弱である

[DNS]
・VCRがATPで独自のルックアップを報告し、イベントのフラッディングを引き起こしている
・DNSホストエントリに「アンダースコア」文字を追加できない

[ネットフロー/IPFIX]
・ネットフローデータが送信インターフェースIDを送信しない

[PPPoE]
・PPPoEリンクが切断後に再接続しない

[APIフレームワーク]
16のworkerすべてがビジー状態のままであるため、CSCがハングする

[クライアントレスアクセス]
・クライアントレスアクセスサービスがクラッシュすることがある

[ライセンス]
・電子メールアドレスのアポストロフィがあると[システム]> [管理]から[管理]ページを読み込めない

[ネットワークユーティリティ]
・診断/ツール/ Pingユーティリティ がPPPoEインターフェースで機能しない

[SNMP]
・UIとtop / SNMP間のメモリ使用率の不一致